

令和5年度 いわき市体育協会事業説明会

(旧称：いわき市スポーツ大会種目責任者会議)

スポーツ都市宣言

わたくしたちいわき市民は、スポーツを愛し、健全なところとからだをつくり、明るく住みよい豊かないわき市を築くため、ここに「スポーツ都市」の宣言をする。

1. みんなでスポーツを楽しみましょう。
1. スポーツを愛し、すこやかな心とからだをつくりましょう。
1. 力をあわせて、スポーツの場と機会をつくりましょう。
1. スポーツを通じ、友情の輪を世界に広げましょう。

昭和61年3月31日

次 第

1 開 会

2 スポーツ都市宣言の唱和

3 理事長挨拶

4 事業概要

(1) 令和5年度いわき市体育協会競技スポーツ振興事業補助金について

① 強化練習事業

② 強化指定事業

③ 普及調査事業

(2) 令和5年度いわき市体育協会めざせオリンピック・トップアスリート養成事業について

(3) 第56回いわき市スポーツ大会について

(4) 各加盟団体から市への要望等に対する対応について

5 その他

6 閉 会

(1) 令和5年度いわき市体育協会競技スポーツ振興事業補助金について

① 強化練習事業

ア 補助対象事業

いわき市体育協会加盟団体が実施する、強化練習、強化合宿、県内外への強化遠征、強化指定大会への参加を対象とします。

イ 補助額及び補助回数

各競技団体年間1回とし、1事業あたり50,000円を上限に交付します。

ウ 事業実施期間

各年度4月1日から、翌年3月31日までとします。

エ 申請方法

- ・ 下記提出書類のa～cについて、
04月から09月末までの事業実施分については、06月末日までに
10月から12月末までの事業実施分については、09月末日までに
0 1月から03月末までの事業実施分については、12月末日までに
提出してください。

- ・ 事業終了後は2週間以内に事業報告書（下記提出書類d～h）を提出してください。

【提出書類】

- | | |
|---|---------------------------------|
| a | 事業実施計画書（様式1） |
| b | 収支予算書（様式2） |
| c | 振込口座（通帳）の写し（※振込名義・支店がわかるもの） |
| d | 事業実施報告書（様式3） |
| e | 収支決算書（様式4） |
| f | 事業実施要項等事業内容が分かるもの（※プログラム、行程表など） |
| g | 領収書の写し |
| h | 事業実施写真 |

オ 申請先

〒970-8686
いわき市平字梅本21番地
いわき市体育協会事務局（いわき市スポーツ振興課内）

② 強化指定事業

ア 補助対象者

いわき市体育協会加盟団体が推薦する団体及び個人とします。
(各加盟団体からの推薦後、市体協より強化指定通知を受けた者。)

イ 補助対象経費

補助対象経費は推薦された者が参加する試合、練習会等に係る経費とします。

ウ 補助額及び補助回数

指定を受けたチーム等に年1回、1事業100,000円(※高校指定団体は50,000円)を上限とし交付します。

エ 事業実施期間

各年度4月1日から、翌年3月31日までとします。

オ 申請方法

- ・各競技団体は、6月末日までに強化指定団体(選手)推薦書(様式5)を提出してください。
- ・強化指定通知を受けた団体(選手)は、下記提出書類a~cについて、04月から12月末までの事業実施分については、09月末日までに、01月から03月末までの事業実施分については、12月末日までに、提出してください。
- ・事業終了後は2週間以内に事業報告書(下記提出書類d~h)を提出してください。

【提出書類】

- | | |
|---|---------------------------------|
| a | 事業実施計画書(様式1) |
| b | 収支予算書(様式2) |
| c | 振込口座(通帳)の写し(※振込名義・支店がわかるもの) |
| d | 事業実施報告書(様式3) |
| e | 収支決算書(様式4) |
| f | 事業実施要項等事業内容が分かるもの(※プログラム、行程表など) |
| g | 領収書の写し |
| h | 事業実施写真 |

カ 申請先

〒970-8686
いわき市平字梅本21番地
いわき市体育協会事務局(いわき市スポーツ振興課内)

③ 普及調査事業

ア 補助対象事業

いわき市体育協会加盟団体が主催する指導者講習会及び各加盟団体が加盟委員を参加者として派遣する指導者講習会を対象とします。
(各加盟団体からの推薦後、市体協より指定通知を受けた者。)

イ 補助額

年1回、1事業100,000円を上限とし交付します。

ウ 事業実施期間

各年度4月1日から、翌年3月31日までとします。

エ 申請方法

- ・各競技団体は、6月末日までに指導者講習会及び講習会派遣計画書(様式6)を提出してください。
- ・決定通知を受けた団体は、下記提出書類a～cについて
04月から12月末までの事業実施分については、09月末日までに、
01月から03月末までの事業実施分については、12月末日までに、
提出してください。
- ・事業終了後は2週間以内に事業報告書(下記提出書類d～h)を提出してください。

【提出書類】

- | | |
|---|---------------------------------|
| a | 事業実施計画書(様式1) |
| b | 収支予算書(様式2) |
| c | 振込口座(通帳)の写し(※振込名義・支店がわかるもの) |
| d | 事業実施報告書(様式3) |
| e | 収支決算書(様式4) |
| f | 事業実施要項等事業内容が分かるもの(※プログラム、行程表など) |
| g | 領収書の写し |
| h | 事業実施写真 |

オ 申請先

〒970-8686
いわき市平字梅本21番地
いわき市体育協会事務局(いわき市スポーツ振興課内)

(2) 令和5年度いわき市体育協会

めざせオリンピック・トップアスリート養成事業について

<基本方針>

オリンピック・パラリンピック大会など、国際大会への出場が期待される選手・指導者、または、全国レベルの競技力を有する選手・指導者の発掘・絞り込みを行い、それら選手・指導者が、全国・世界規模の練習環境や対戦相手等の経験を積む機会を創出することにより、選手・指導者の競技に対する意識高揚及び競技力向上を図る。

<事業内容>

これまでの全競技を対象とした平準的な競技スポーツの強化・支援に加えて、オリンピック・パラリンピック大会など国際大会への出場が見込まれる選手・指導者、または、全国レベルの競技力を有する選手・指導者に対し、強化・支援等を継続して実施するもの。

① 補助事業

ア 国内海外派遣事業

強化選手及び強化チームの大会等への派遣費用に係る一部を補助する。

イ 合宿費用補助事業

強化選手及び強化チームの最適な練習環境等での合宿費用に係る一部を補助する。

ウ 申請方法

・各競技団体は、6月19日（月）までに強化選手（チーム）推薦書（様式1-1）または強化指導者推薦書（1-2）を提出してください。

・選定委員会から指定を受けた選手・指導者は、提出書類（a～c）について、
04月から12月末までの事業実施分については、09月末日までに、
01月から03月末までの事業実施分については、12月末日までに、
提出してください。

・事業終了後は2週間以内に事業報告書（提出書類d～h）を提出してください。

【提出書類】

- | | |
|---|---------------------------------|
| a | 事業実施計画書（様式2） |
| b | 収支予算書（様式3） |
| c | 振込口座（通帳）の写し（※振込名義・支店がわかるもの） |
| d | 事業実施報告書（様式4） |
| e | 収支決算書（様式5） |
| f | 事業実施要項等事業内容が分かるもの（※プログラム、行程表など） |
| g | 領収書の写し |
| h | 事業実施写真 |

工 申請先

〒970-8686

いわき市平字梅本21番地

いわき市体育協会事務局（いわき市スポーツ振興課内）

1 目的

オリンピック・パラリンピック大会など、国際大会への出場が期待される選手・指導者、または、全国レベルの競技力を有する選手・指導者の発掘・絞り込みを行い、それら選手・指導者が全国・世界規模の練習環境や対戦相手等の経験を積ませることにより、選手・指導者の競技に対する意識高揚及び競技力向上を図ることを目的とする。

2 対象

次の基準を満たし、各競技種目団体等より推薦され、いわき市体育協会に強化選手・強化チームとして指定された競技者（個人又は団体）並びに指導者。

3 選考基準

(1) 強化選手・強化チーム

ア 年齢 制限なし（原則として、年度末の年齢が22歳以下の者を優先する）

イ 競技力 次のいずれかの観点から、全国レベルの競技力を有すること

① 直近の5箇年度において、国民体育大会クラスの全国大会出場の実績

② 直近の5箇年度において、年齢別福島県選抜候補以上又はそれと同等の実績

③ ①・②以外で、いわき市体育協会長（以下「会長」と言う。）が基準を満たすと判断した場合

(2) 強化指導者

ア 年齢 制限なし

イ 指導実績 次のいずれかの観点から、全国レベルでの実績を有すること

① 直近の5箇年度において、国民体育大会クラスの全国大会出場等の指導実績

② 直近の5箇年度において、年齢別福島県選抜候補以上又はそれと同等の選手育成の実績

③ ①・②以外で、会長が基準を満たすと判断した場合

4 指定期間 1年間

5 事業内容

(1) 補助事業

指定された競技者（個人又は団体）並びに指導者に対し、年間の補助上限額500,000円の範囲内で、次の事業のいずれかの補助金を交付する。

ただし、いずれの事業の補助額も、1回あたり個人に対しては50,000円を上限とし、団体に対しては100,000円を上限とし、いずれも海外に係る事業については、それぞれの倍額とする。

ア 国内・海外派遣事業

強化選手及び強化チームの大会等への派遣費用に係る一部を補助する。

イ 合宿費用補助事業

強化選手及び強化チームの最適な練習環境等での合宿費用に係る一部を補助する。

(2) スポーツ講演事業

いわき市体育協会は選手の競技力向上のため、著名な指導者等を招き、スポーツ講演会等を開催する。

6 その他

この実施要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(3) 第56回いわき市スポーツ大会について

第56回いわき市スポーツ大会開催要項 (兼第76回福島県総合スポーツ大会いわき地区予選)

趣 旨	アマチュアスポーツ精神の高揚と市民の健康増進を図り、スポーツを通して相互の理解と交流を深め、明るく豊かな地域社会の形成に寄与することを目的とする。
主 催	いわき市体育協会 いわき市 いわき市スポーツ少年団本部 いわき地区高等学校体育連盟
主 管	各競技種目団体
実施方法	この大会は第76回福島県総合スポーツ大会各競技種目及び令和5年度スポーツ少年団大会のいわき地区予選を兼ねる。
競技方法	各種目の特性により、その競技団体が定めた競技方法による。
参加資格	別紙のとおり
表 彰	団体・個人とも第3位までとする。
参加申込	申込は、種目ごとに作成した所定の様式により各競技実施要項に示す責任者宛てとする。
開 会 式	競技種目ごとに実施。
大会事務局	いわき市平字梅本21番地 いわき市体育協会事務局 電話 22-7553 (いわき市スポーツ振興課内)

参加資格等について

○ 福島県総合スポーツ大会いわき地区予選を兼ねる

(1) 参加資格（特別国民体育大会かごしま国体実施要項に準じる）

ア 第76回又は第77回国民体育大会（都道府県大会及びブロック大会を含む）において選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き、第76回又は第77回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

（ア） 成年種別

- α 学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者
- β 結婚又は離婚に係る者
- γ ふるさと選手制度を活用する者（別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）

（イ） 少年種別

- α 学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者
- β 一家転住に係る者（別記2「一家転住等」に伴う特例措置による。）

イ 選手、監督の兼任は、同一種別内に限る。

ウ 前記のほか、選手については次のとおりとする。

（ア） 参加選手は各季別に1人1競技とする。

（イ） 健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。

(2) 選手の年齢基準

ア 成年種別に参加する者は、平成17年4月1日以前に生まれた者とする。

イ 少年種別に参加する者は、平成17年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた者とする。

ウ 年齢を区分している競技種目へ参加する者の年齢計算は、令和5年4月1日を基準とする。

エ（公財）福島県スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生とする。

(3) 前記の各事項に疑義あるときは、大会事務局及び当該競技団体が調査・審議のうえ、大会事務局がその可否を決定する。

<附則>

次の各号に掲げる者については、日本国籍を有しない者であっても成年又は少年の種別に参加することができる。

① 学校教育法第1条に定める学校に在籍する学生及び生徒。

ただし、

(i) 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学生及び家族滞在（中学3年生）については、大会実施要項が定める参加申込締切時に1年以上在籍していること。

(ii) 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、留学生については参加できない。

② 参加しようとする当該年以前に前号の規定に該当していた者。

別記1【国民体育大会ふるさと選手制度】

- 1 成年種別に出場する選手は開催基準要項細則第3項〔本則第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。
 - (1) 居住地を示す現住所
 - (2) 勤務地
 - (3) ふるさと
- 2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOCエリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。
- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」登録をしなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 7 参加する選手は「ふるさと選手」を所定の様式・方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、（公財）福島県スポーツ協会宛に提出する。

別記2【「一家転住等」に伴う特例措置】

〔転校への特例〕

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③）に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。

なお、「一家転住等」とは概ね次のことを言う。

 - 1) 親の転勤による一家の転居
 - 2) 親の結婚、離婚による一家の転居
 - 3) 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて、次の手続きを終了していること。
 - 1) 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県体育（スポーツ）協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
 - 2) 報告を受けた都道府県体育（スポーツ）協会及び都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県体育（スポーツ）協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することが出来る都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - 1) 転居先が属する都道府県の代表者が既に決定している場合
 - 2) 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表者として既に決定している場合
 - 3) 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することが出来る。
 - 1) 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合。

○ 福島県スポーツ少年団大会いわき地区予選を兼ねる

- 1 令和5年度いわき市スポーツ少年団に登録を完了した団員であること。

参加料：監督・コーチ・マネージャー・選手

1人500円

※ 予選参加申込時に各種目団体において取りまとめ、市本部へ納入すること。
市本部受領の際、各種目団体に対し領収書（種目内全員の参加料分一枚）を発行する。

※ 参加料は、地区予選会（市大会）申込時に納入すること。ただし、地区予選会のない競技については、県大会申込時に県に納入すること。

- 2 指導者（監督・コーチ）は、令和5年度にスポーツ少年団指導者登録を完了した者であること。

- 3 参加するチームは単位スポーツ少年団とし、チームは登録された単位団名を用いること。

従って、単位団の枠を超えた選抜等によるチーム編成を認めない。

- 4 前記の1から3までの条件を満たす単位団は、単位団の名称及び登録時の活動対象種目にかかわらず、どの競技種目の大会にも参加できる。

- 5 同一の競技種目に2チーム参加させたい単位団は、あらかじめ地区大会を主管する団体に申し出て、大会運営等に支障がないとの承認を得てから申し込むこと。

地区予選を経て県大会に出場する場合も同様とするが、承認の手続き等は地区大会の主管団体と協議すること。

- 6 協力費を徴収する場合は、団員1人100円程度とする。

- 7 開催競技（18競技）

軟式野球・ソフトテニス・テニス・卓球・剣道・自転車競技・柔道・バスケットボール・ラグビーフットボール・体操・スキー・スケート・ソフトボール・バレーボール・レスリング・フェンシング・なぎなた・スポーツチャンバラ

大会開催事務要項

- 運営費について
 - ・基本額を20,000円とする。
 - ・競技日数1日につき5,000円とする。
 - ・1種目35,000円を限度とする。
- ※スポーツ少年団は、単位団の登録状況を考慮し、基本額を30,000円とし、登録団1団体ごとに2,000円を増額する。ただし、限度額を60,000円とする。

- 運営費の交付について
 - ・原則として、令和5年8月31日（木）までに指定口座へ振込みする。
- ※8月31日以降に大会が開催される競技については、開催日以降に振込む。

- 競技会場について
 - ・原則として市（スポーツ振興課）所管の体育施設については、大会事務局により一括申請する。

- 大会役員・審判の委嘱について
 - ・第56回いわき市スポーツ大会役員

顧問	（市体育協会顧問）	内田 広之	御代田 公男
		坂本 満恵	
大会会長	（市体育協会会長）	廣瀬 敬彦	
大会副会長	（市体育協会副会長）	古川 兼良	吉田 信治
		水谷 大	服部 樹理
		長南 国彦	丹野 英雄
大会委員長	（市体育協会理事長）	矢吹 仁孝	
大会副委員長	（市体育協会副理事長）	菅野 長敏	

 - ・種目単位の役員等については、種目ごとに委嘱する。

- 大会名称について
 - ・福島県総合スポーツ大会（国体・東北総体予選）
「第56回いわき市スポーツ大会兼第76回福島県総合スポーツ大会〇〇競技いわき地区予選」とする。
 - ・スポーツ少年団体育大会
「第56回いわき市スポーツ大会スポーツ少年団大会兼第76回福島県総合スポーツ大会スポーツ少年団大会〇〇競技いわき地区予選」とする。

- プログラムについて
 - ・種目ごとに作成し、大会事務局へ1部提出すること。
 - ・大会会長及び市長あいさつ文をプログラムに掲載すること。
 - ・「スポーツ都市宣言」をプログラムに掲載し、開会式等において唱和すること。

- 記録（結果）報告
 - ・競技終了後大会事務局へ1部必ず提出すること。

(4) 各加盟団体から市への要望等に対する対応について

スポーツ施設に対する修繕・改修・新設等の要望も含め、本市のスポーツ施策に対する要望等については、各加盟団体が各々市に対し行うのではなく、一旦、市体育協会においてそれらを集約し、内容を精査したうえで、本協会から市に対して働きかけを行っていく（H29理事会において決定）こととしていることから、要望がある際には、下記の手順で進めていくこととします。

① 要望の方法

要望内容を記載した文書を市体育協会事務局へ提出してください。

※様式は任意の様式とします。

※改修、修繕を必要とする箇所（備品を含む）の見積書を必ず添付してください。

※位置図、写真等状況のわかる資料を必ず添付してください。

② 要望の時期

施設の改修等に係る要望（備品を含む）については、令和5年6月30日（金）まで

それ以外の内容に係る要望については、随時受付します。

③ 要望の窓口

市体育協会事務局（市観光文化スポーツ部 スポーツ振興課 スポーツ振興係）

〒970-8686 いわき市平字梅本21 TEL:22-7553 Fax:22-1285

E-mail : shibata-s@city.iwaki.lg.jp

いわき市体育協会競技スポーツ振興事業 実施計画書

【強化練習・強化指定・普及調査】

令和 年 月 日

いわき市体育協会長 様

団体名

団体長名

令和5年度競技スポーツ振興事業計画書を、関係書類を添えて次のとおり提出します。

1 事業名

2 実施日(予定)

3 実施場所(予定)

4 参加者(予定)

小学生

名

高校生

名

中学生

名

一般

名

5 指導者

所属	役職	氏名

6 事業内容

7 記載責任者

氏名

所属・役職

電話(昼間連絡先)

競技スポーツ振興事業補助金 収支予算書

団体名

収入総額	0 円
支出総額	0 円
差引額	0 円

収入内訳

(単位 円)

項 目	予算額	摘 要
補助金		
団体負担金		
合 計	0	

支出内訳

(単位 円)

項 目	予算額	摘 要
合 計	0	

いわき市体育協会競技スポーツ振興事業 実施報告書

【強化練習・強化指定・普及調査】

令和 年 月 日

いわき市体育協会長 様

団体名

団体長名

令和5年度競技スポーツ振興事業報告書を、関係書類を添えて次のとおり提出します。

1 事業名

2 実施日(予定)

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

3 実施場所(予定)

4 参加者(予定)

小学生 名

高校生 名

中学生 名

一般 名

5 指導者

所属	役職	氏名

6 事業内容

7 記載責任者

氏名

所属・役職

電話(昼間連絡先)

競技スポーツ振興事業補助金 収支決算書

団体名

収入総額	0 円
支出総額	0 円
差引額	0 円

収入内訳

(単位 円)

項 目	予算額 A	決算額 B	増減 B - A	摘 要
補助金			0	
団体負担金			0	
			0	
			0	
			0	
	0	0	0	

支出内訳

(単位 円)

項 目	予算額 A	決算額 B	増減 B - A	摘 要
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
	0	0	0	

※支出を証明できるもの（領収書のコピー等）を必ず添付してください。

いわき市体育協会競技スポーツ振興事業 強化指定団体（選手）推薦書

団体名 _____

団体長名 _____

令和5年度競技スポーツ振興事業強化指定事業補助金要望のため、強化指定団体（選手）推薦書を提出します。

選手団体名 (選手名)	
所在地及び 代表者	TEL
推薦にあたいする 成績等	
推薦理由	
その他特記事項	
記載責任者 所属・氏名	所属： 氏名：

いわき市体育協会競技スポーツ振興事業 指導者講習会及び講習会派遣計画書

団体名 _____

団体長名 _____

令和5年度競技スポーツ振興事業補助金要望のため、指導者講習会及び講習会派遣計画書を提出します。

講師名	
講師所属	
講師住所	
派遣事業の場合 派遣者の氏名、 派遣の理由 指導歴等	
講習会名	
開催日時	
開催場所	
開催内容	
主催団体名	
記載責任者 所属・氏名	所属： 氏名：

いわき市体育協会めがせオリンピック・トップアスリート養成事業 強化選手（チーム）推薦書

推薦団体名

団体長氏名

令和5年度めがせオリンピック・トップアスリート養成事業補助金要望のため、強化選手（団体）推薦書を提出します。

フリガナ					性 別	男 ・ 女	生年月日	年	月	日
推薦選手名							(年齢)	歳		
〔所属〕										
推薦チーム名										
住 所 (所在地)										
チーム代表者 氏 名							TEL			
推薦に あたいする成績										
推薦理由										
その他 特記事項										
記載責任者 所属・氏名	所 属： 氏 名：									

【強化選手（チーム）選考基準】

- 1 年 齢 制限なし（原則として、年度末の年齢が22歳以下の者を優先する。）
- 2 競技力 次のいずれかの観点から、全国レベルの競技力を有すること。
 - ① 直近の5箇年度において、国民体育大会クラスの全国大会出場の実績。
 - ② 直近の5箇年度において、年齢別福島県選抜候補以上またはそれと同等の実績。
 - ③ ①・②以外で、市体育協会長が基準を満たすと判断した場合。

※ その他、推薦にあたいする成績を収めた大会の要項等があれば、添付してください。

いわき市体育協会めがせオリンピック・トップアスリート養成事業 強化指導者推薦書

推薦団体名

団体長氏名

令和5年度めがせオリンピック・トップアスリート養成事業補助金要望のため、強化指導者推薦書を提出します。

フリガナ		性別	男 ・ 女	生年月日	年 月 日
推薦選手名				(年齢)	歳
〔所属〕				TEL	
住 所 (所在地)					
主な指導実績 (指導選手名・大会成績等を具体的に記入してください。)					
推薦理由					
その他 特記事項					
記載責任者 所属・氏名	所属： 氏名：				

【強化指導者選考基準】

- 1 年 齢 制限なし
- 2 競技力 次のいずれかの観点から、全国レベルの競技力を有すること。
 - ① 直近の5箇年度において、国民体育大会クラスの全国大会出場の実績。
 - ② 直近の5箇年度において、年齢別福島県選抜候補以上またはそれと同等の実績。
 - ③ ①・②以外で、市体育協会長が基準を満たすと判断した場合。

いわき市体育協会
めぎせオリンピック・トップアスリート養成事業
実施計画書

【 国内・海外派遣事業 合宿費用補助事業 】

令和 年 月 日

いわき市体育協会長 様

団体名

団体長名

令和5年度めぎせオリンピック・トップアスリート養成事業計画書を、関係書類を添えて次のとおり提出します。

1 事業名

2 実施日(予定)

3 実施場所(予定)

4 参加者(予定)

小学生	名	高校生	名
中学生	名	一般	名

5 指導者

所属	役職	氏名

6 事業内容

7 記載責任者

氏名

所属・役職

電話(昼間連絡先)

様式3

めざせオリンピック・トップアスリート養成事業収支予算書

【 国内・海外派遣事業 合宿費用補助事業 】

団体名

収入総額	円
支出総額	円
差引額	円

収入内訳

(単位 円)

項目	予算額	摘要
補助金		
団体負担金		
合計		

支出内訳

(単位 円)

項目	予算額	摘要
合計		

いわき市体育協会
めぎせオリンピック・トップアスリート養成事業
実施報告書

【 国内・海外派遣事業 合宿費用補助事業 】

令和 年 月 日

いわき市体育協会長 様

団体名

団体長名

令和5年度めぎせオリンピック・トップアスリート養成事業報告書を、関係書類を添えて次のとおり提出します。

1 事業名

2 実施日(予定)

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

3 実施場所(予定)

4 参加者(予定)

小学生	名	高校生	名
中学生	名	一般	名

5 指導者

所属	役職	氏名

6 事業内容

7 記載責任者

氏名

所属・役職

電話(昼間連絡先)

様式5

めがせオリンピック・トップアスリート養成事業収支決算書

【 国内・海外派遣事業 合宿費用補助事業 】

団体名

収入総額	円
支出総額	円
差引額	円

収入内訳

(単位 円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減 B - A	摘要
補助金				
団体負担金				

支出内訳

(単位 円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減 B - A	摘要

※支出を証明できるもの（領収書のコピー等）を必ず添付してください。